

みずほCustomer Desk Report 2022/02/10号(As of 2022/02/09)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	115.56 AUD/USD
TKY 9:00AM	115.55	1.1421	131.99	1.3548	0.7146
SYD-NY High	115.69	1.1448	132.14	1.3590	0.7194
SYD-NY Low	115.32	1.1403	131.63	1.3528	0.7142
NY 5:00 PM	115.55	1.1424	132.01	1.3536	0.7181

NY DOW	35,768.06	305.28	日本2年債	-0.0400	0.00bp
NASDAQ	14,490.37	295.92	日本10年債	0.2000	▲1.00bp
S&P	4,587.18	65.64	米国2年債	1.3654	2.09bp
日経平均	27,579.87	295.35	米国5年債	1.8210	0.52bp
TOPIX	1,952.22	18.16	米国10年債	1.9443	▲1.98bp
シカゴ日経先物	27,840.00	435.00	独10年債	0.2170	▲4.40bp
ロンドンFT	7,643.42	76.35	英10年債	1.4290	▲5.90bp
DAX	15,482.01	239.63	豪10年債	2.0900	0.90bp
ハンセン指数	24,829.99	500.50	USDJPY 1M Vol	5.86	0.00%
上海総合	3,479.95	27.32	USDJPY 3M Vol	6.38	▲0.03%
NY金	1,836.60	8.70	USDJPY 6M Vol	6.58	▲0.05%
WTI	89.66	0.30	USDJPY 1M 25RR	-0.65	Yen Call Over
CRB指数	262.133	2.64	EURJPY 3M Vol	7.37	▲0.12%
ドルインデックス	95.49	▲0.15	EURJPY 6M Vol	7.53	▲0.02%

東京	ドル円はオセアニア時間の薄いマーケットで115.69をつけるも、前日クローズの水準に戻り、東京時間は115.55レベルでオープン。時間外取引での米長期金利低下がけん引して115.32まで弱含みするも、午後には米金利が持ち直し、日経平均も一段と上昇したことで反発。ただし115.50近辺では上値重く推移し、115.50レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間ドル円は115.50レベルでオープン。ロシアとウクライナを巡る地政学的リスクを背景に売られていたユーロやポンドが買い戻されたり、米長期金利が低下した事でドル売り優勢。ドル円は115.44レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円はオセアニア時間に前日高値(115.63)を上抜け、一時115.69をつけた。しかし、米金利の上昇一服や10日発表予定の米1月CPIを控える中、更なる上値追いは限られ、その後は115.40近辺でもみ合い、115.44レベルでNYオープン。朝方はホスティック・アトランタ連銀総裁の「25bpか50bpの利上げになるかはデータ次第」、「できるだけ早期のバランス縮小開始を望む」等の発言が伝わるも市場は限定的。また、「米国の原油在庫が2018年10月以来の最低水準」とのヘッドラインを受けて原油や資源国通貨は買いで反応するも、ドル円は反応薄。その後、米長期金利低下を眺めながらじり安推移となり、115.38まで下落するが、引き続き明日の米CPI発表が警戒され様子見ムードが広まる中、この水準で下げ渋る。終盤に米金利の低下幅縮小の動きにつれて買いが入り、高値115.56を付け、結局、115.55レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.14台前半でスタート。欧州勢参入後に売りが強まり、1.1403まで下落するも、前日に続いて1.1400付近では押し目の買いにサポートされ、早朝には1.1445まで反発。小幅反落後、1.1438レベルでNYオープン。新規の手掛かり材料に欠ける中、1.1430を挟んだ狭いレンジで小動きが続いた。午後は米短期金利が上昇すると、ユーロドルは上値が重くなり、1.1420まで売られた。結局、1.1424レベルでクローズ。

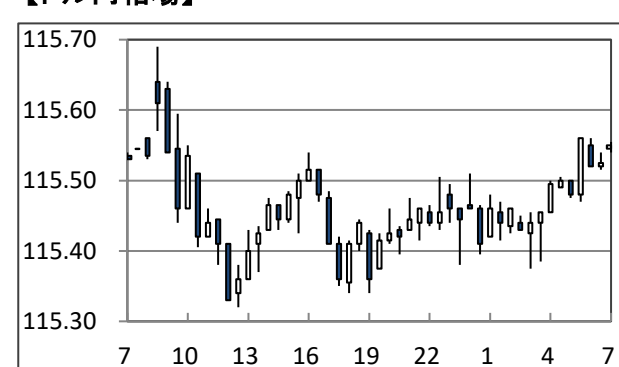
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月9日	22:00	米 ホスティック・アトランタ連銀総裁 発言		「利上げ幅が0.25%か0.50%かはデータ次第」
2月10日	00:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	12月 2.2%	2.1%
	00:00	米 卸売売上高(前月比)	12月 0.2%	1.5%
	02:00	米 マスター・クリーブランド連銀総裁 講演		「0.50%の利上げという強い論拠は見当たらない」

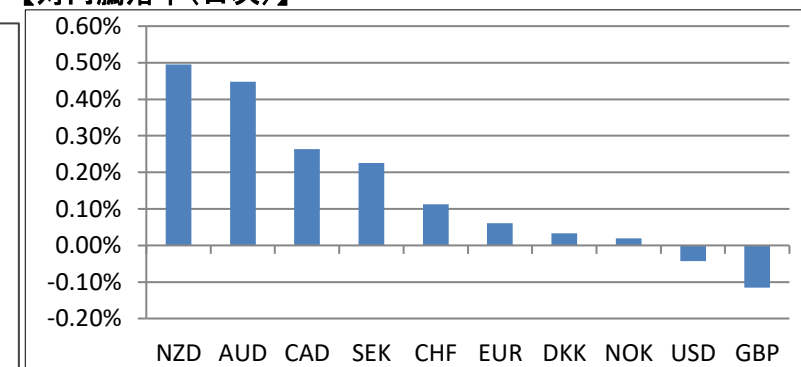
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月10日	22:30	米 新規失業保険申請件数	5-Feb 230k	238k
	22:30	米 CPI(前月比/前年比)	1月 0.4%/7.2%	0.6%/7.0%
2月11日	16:00	英 GDP(前期比/前年比)・速報	4Q 1.1%/6.4%	1.1%/6.8%
	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	12月 0.1%/0.6%	1.0%/0.1%
2月12日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	2月 67.0	67.2

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	114.55-115.70	1.1380-1.1470	130.50-132.30

【マーケット・インプレッション】

ドル円は115.50台を挟んだレンジ内の推移。本日発表される米CPIを控え、米10年債利回りは8日とは一転軟調な推移となり、一時1.94%から1.91%台まで低下。ドル円も115.50台から一時115.32まで下落したものの、指標待ちで方向感に乏しく、その後はレンジ内の推移となり、足許は115.50台の推移となっている。本日発表される1月米CPIは前月比+0.4%、前年比+7.2%とインフレ加速が予想されている。一方、FRBによる利上げがかなり織り込まれており、米株の下げが一服している中で、予想よりも強い内容でないとSell the factで売りに押されることも想定される。上値目途は直近高値となる115.70円台、下値目途については50日移動平均線のある114.55台と考える。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:永野・上遠野